

# 令和3年年末賞与支給見込み等調査結果報告書

令和3年12月

群馬県中小企業団体中央会

# 調査結果のポイント

(回答事業所数：273事業所)

## 《年末賞与支給見込み状況》

### ◇ 支給予定状況

支給する : 60.1% (前年58.2%)  
支給しない : 14.3% (前年14.3%)  
未定 : 25.6% (前年27.5%)

### ◇ 支給見込み額・率

全産業平均 : 368,476円 1.40ヵ月  
前年実績比 : 14,689円増 0.04ヵ月増 上昇率4.15%  
製造業平均 : 348,791円 1.35ヵ月  
非製造業平均 : 413,661円 1.49ヵ月

### ◇ 支給見込み額・率分布状況

支給額 : 30～35万円未満が15.2%で最も多い  
支給率 : 1～1.5ヵ月未満が38.9%で最も多い

### ◇ 支給見込み額の増減要因

増加要因 : 「賃金の引き上げによるため」が35.3%で最も多い  
横ばい・減少要因 : 「収益の低下」が34.2%で最も多い

## 《育児・介護休業法への対応について》

### ◇ 育児・介護休業法に関する規定整備状況（上位比率3項目、複数回答）

育児休業 : 98.9%  
介護休業 : 79.7%  
育児・介護短時間勤務 : 60.4%

### ◇ 制度の利用状況（上位比率3項目、複数回答）

育児休業 : 78.4%  
育児・介護短時間勤務 : 34.0%  
所定外・時間外労働の制限 : 22.9%

### ◇ 育児・介護休業法を社内に浸透させるうえでの課題（上位比率3項目、複数回答）

代替要員の確保 : 73.4%  
業務内容・職種により制度の利用しやすさに格差があること : 35.0%  
制度の社内理解・浸透 : 27.7%